

地盤工学会関西支部 60周年記念企画



平成30年度 ふるさと地盤診断ウォーク

②大阪市内湾岸コース

集合・解散場所、内容の一部が変更になりました(9月20日)
集合場所が変更になりました(10月9日)

主催：公益社団法人 地盤工学会関西支部

日時：平成30年11月4日(日) 9:00~16:00(雨天決行)

集合：9:00 JR 関西本線難波駅 大阪シティエアターミナル(OCAT) 1階北出入口

解散：16:00 JR 桜島線桜島駅

内容：大阪港湾部、ウォーターフロントの開発と変遷を体感し、地盤沈下による高潮被害や南海地震時による津波対策として整備される防潮堤や水門を、渡船から見学します。また、撓曲などの特徴的な地層を見学しながら、大阪湾沿岸の地盤の成り立ちについても説明をします。

講師：竹村恵二(京都大学名誉教授)、江原竜二(東大阪市)、北田奈緒子、井上直人、越後智雄(地域地盤環境研究所)

定員：30名程度

対象：一般市民および会員

参加費：無料

申込方法：ホームページ、FAX、もしくはE-mailにて、希望コース名・住所・氏名・年齢・電話(携帯電話をお持ちの方は携帯番号)を明記のうえ、下記までお申し込みください。

申込先：(公社)地盤工学会関西支部

TEL 06-6946-0393, FAX 06-6946-0383, E-mail office@jgskb.jp

申込期限：平成30年10月21日(日)

- ・汚れてもよい服装、歩きやすい靴でおいでください。
- ・途中、昼食をとりますので、各自必ず弁当をご持参ください。
- ・詳細はホームページ(<http://www.jgskb.jp/>)にてご確認ください。

集合場所：大阪シティエアターミナル（OCAT） 1階北出入口

